



みんなちがって、みんないい

校長 矢崎 真理

4月20、22、23日の3日間にわたり、コロナ対策の分散開催で、授業参観と合わせてビデオ放送による学校説明会を行いました。PTA役員会・正副委員長決めも、できました。ご多用の中、学校指定の日程に合わせてご参加くださった保護者の皆様、ありがとうございました。

学校説明会では、教職員の自己紹介・各学年の取組目標などをお伝えし、わたくしの学校経営方針についてお話をいただき、今年度、いよいよ展開されるGIGAスクール構想について教務主任が説明するという3部構成でした。パワーポイントの資料を家庭数でお配りしましたので、ご覧いただければと思います。

経営方針の中でも触れましたが、今年度も道徳教育・人権教育に力を入れ、「いじめのない（いじめをしない、させない）岸谷小学校」を目指します。その一環として、4月26日（月）の全校テレビ朝会で、子どもたちに「大切なことを伝えます。」と話しました。

それは、今年度岸谷小学校の職員として7日の着任式に子どもたちに紹介した、5組担任の皆藤陽名（かいとうはるな）先生についてです。皆藤先生は今年の3月に大学を卒業し、希望を胸に、教員としての第1歩を岸谷小学校で踏み出しました。

皆藤先生は多くの人とは違って、先天性四肢障害（裂手・裂足）で、手の指は3本ずつ、足の指は2本ずつしかありません。5本揃って生まれてきた人には、5本あることが当たり前で、ないことなど考えたこともない人がほとんどではありませんか。でも、5本あることが当たり前のことではなくて、その大変さを自分事として想像できる子どもになってほしくて、全校児童に向かって、皆藤先生の今までの経験や思いを話してもらいました。

「苦手なことやできないことがある人もいるかもしれないけれど、先生も重たいものが持てないなどの大変なことがあります。自分だけが特別な存在ではなくて、誰もが自分の中にプラスのこともマイナスのことももっていて、苦手なことを他の人に伝えられたり、まわりの人がそれをわかってあげたりすれば、その人自身が生きやすくなり、存在価値も出てくると思います。私のこの指は目に見えやすいことなので、そのことがみんなに伝わればいいなと思います。びっくりされたり、気持ち悪いと言われたりして悲しかったこともあったけれど、でも、この手、この足だからこそ経験することができたということがあって、今ではよかったですと思っています。」と自分の手を見せながら、堂々と明るく話す皆藤先生は、とても輝いていました。

わたくしは、学校説明会でもお話しした「多様性を認める心を育ててほしい。」という願いを込めて、金子みすずの「みんなちがって みんないい」の言葉を引用し、人はそれぞれ個性があって、自分を大切にすることが大切にしてほしいと話しました。そして、今回も「優しくね。優しくね。優しいことは強いだよ。」と言い「相手意識をもって、優しく強い岸谷の子になってほしい。」と話しました。子どもたちは、いつも以上に真剣にわたくしの話と皆藤先生の話聞いていたことを、校内の各学級の様子を見に行ってくれた副校長先生から聞きました。自分の手を見つめてじっと考えている子もいたそうです。

一人一人の子どもが自分のことをしっかりと見つめて、自分の中のプラスのところマイナスのところを捉えて個性を伸ばしていくことができる、そしてそれを認め合える学校であり、集団・仲間であってほしいと思います。

世の中全体が疲れてきて、コロナウイルス対策がなかなか進まないことが伝えられていますが、自分も相手も大切にするために、できる限りのことをコツコツとやっていきたいと思っています。

1年生を迎える会



学校にも少しずつ慣れ始めた19日(月)、1年生を迎える会が行われました。入場する1年生の表情からは、わくわくしている気持ちが伝わってきました。各学年のお兄さん、お姉さんからカレンダーや歌詞カード、メダル、さらにはクイズのプレゼントをもらったみなさん。6年生のお手伝い活動をはじめ、様々な活動を一緒にできることを楽しみにしています。

1年生の学校生活



入学してから1か月ほどたちました。給食が始まり、少しずつ学校生活にも慣れてきたようです。給食当番の仕事をしっかり行い、牛乳パックは、6年生に教えてもらいながら、毎日きれいに洗っています。コロナ対策のためのルールが、いろいろな場面ではありますが、安全な学校生活を送るために、きまりをしっかり守っています。これから友達とたくさん関わり合いながら、楽しく学校生活を過ごせるようにしたいです。

代表委員会



第1回代表委員会では、各委員長やクラス代表、そして運営委員の顔合わせを行いました。よりよい学校、心地よい学校にしていきたいという思いをもって集まった皆さん。その気持ちを大切に、話し合いながら学校を運営し、よりよい学校にしていってほしいです。

セクハラ相談窓口のご案内

<校内セクハラ相談窓口担当>

- | | |
|--------------|--------|
| ■副校長 | 田中 芳明 |
| ■児童支援専任・教務主任 | 前田 亜矢子 |
| ■養護教諭 | 中島 梢 |

教育総合相談センターもセクハラ相談窓口として利用できます。

<教育総合相談センター>

TEL: 671-3726~8

月~金 9:00~17:00(祝日・振替休日を除く)

学校カウンセラー教育相談のご案内 学校薬剤士 田中駿介先生

■学校カウンセラーの徳永先生による教育相談を実施しております。相談を希望される方は、担当前田までご連絡ください。

<5月来校日>

5月17日(月) 午前

5月27日(木) 午後

5月31日(月) 午前

■学校薬剤士

汐田薬局 田中駿介先生

給食調理室の点検や学校環境衛生調査をしていただきます。

国語「ふきのとう」音読発表会 2年



22日、23日の二日間、授業参観で音読発表会をしました。各グループで声の大きさや速さを工夫しながら、登場人物になりきって読むことができました。本番では、緊張しながらも学習したことを発揮して音読することができました。保護者の方々にも感想を言ってもらいました。誉めてもらってとても嬉しそうなお表情をしていました。

まち探検 3年



社会科の学習で、自分たちの住むまちを探検しています。「土地の様子」「交通の様子」「建物の様子」をよく見て、まちについて調べていきます。第1回は、学校の西方面にあたる緑コース。高台にある子安台公園からの眺めの良さを感じたり、公園の下を走る北線のトラックの多さに驚いたりしました。

学年集会 4年



4年生の学年開きでは、「高学年の仲間入り」をする心構えの共有をしました。今年度は、宿泊などの校外学習があったりクラブ活動が始まったりします。これらをはじめとする様々な活動を通して、「何ができるか考え、挑戦することでできることを増やす」「友達を思いやる温かい雰囲気をつくっていく」ことを目標に進んでいきます。

1年生を迎える会 5年



5年生は、1年生に岸谷小学校のことを知ってもらえるよう「学校クイズ」をしました。1年生のみんなに楽しんでもらえるよう、絵を描いて問題を伝えたり、高学年らしく素早く移動したりと全員で協力しながら発表しました。

高学年としての自覚をもって、学校生活でも低学年にやさしく接する姿が見られます。

最後の一年がスタート 6年



小学校生活最後の一年が始まりました。子どもたちは気持ち新たに6年生としての自覚を大切に取り組みもうと一生懸命です。

6年生は、学年で4つの柱を意識して生活していこうと話し合いました。それが「認め合い」「優しさ」「連携」「積極性」です。早速、1年生のお手伝いの場面で、1年生の目線に合わせて当番活動の仕方を教えたり、手伝ったりして頑張っています。

ようこそ1年生 5組



5組に仲間入りした1年生を歓迎する会を2～6年生が企画しました。その中のひとつとして、1年生を連れて学校内を歩き、図書室や体育館などの施設について2～6年生が解説するという活動をしました。1年生は初めて見る部屋や物に目を輝かせながら話を聞き、その姿を見た2～6年生は進級したことをさらに実感できたようです。その後も、1年生が何か困っていると、積極的に手助けをする姿が見られます。

